
「浅沼組が協力会社協働による 作業所生産性向上策 表彰式・発表会を開催」

株式会社浅沼組（本社：大阪市、代表取締役社長 浅沼誠）は、「第6回 協力会社協働による作業所生産性向上策 表彰式・発表会」を11月1日（金）に開催いたしました。東京本店をメイン会場、大阪本店をサブ会場とし、ウェビナーを用いた同時配信も実施しました。

この取り組みは、「浅沼組が将来にわたり持続的成長をするためには、共に作業所で働く協力会社の生の声を聞き、知恵を出し合うことが不可欠」という考えから、協力会社で構成される弥生会との意見交換会から生まれた取り組みです。2019年からスタートし今回で第6回目を迎えました。

表彰式・発表会の開催に先立ち、浅沼社長より以下の挨拶がありました。

（浅沼社長 開会の挨拶要旨）

『各作業所において工事を進めるにあたり、生産性向上への取り組みは日々、検討、実行されており、それには、協力会社の協力がとても重要です。互いに知恵を出し合い導き出した答えは、他の作業所でも活かすことのできる当社にとっての大切な財産です。直接活用できなくとも新たな知恵が生まれるキッカケにもなります。

当社は、新たな中期3ヵ年計画をスタートしました。この中期3ヵ年計画で、「3年間で注力すること」として、コア事業である建設事業の強化を掲げており、作業所生産性向上策の蓄積、そして水平展開、活用はとても重要な取り組みで、当社の長期ビジョンである「顧客・協力会社、株主、社員の満足度の向上、および地球環境・社会への貢献に邁進する企業」の実現に資するものと信じています。

表彰式並びに発表会に刺激を受けることにより、共に作業所で働く協力会社様と知恵を出し合うことで、今後さらに多くの生産性向上策や創意工夫策が集まることを期待します。』

この表彰式・発表会では、広く募集した当社の各作業所における生産性向上策の中から、社員投票及び審査によって選考された社長賞2編と優秀賞3編が表彰され、その後、受賞した5演題の発表がありました。

発表会では、費用対効果を踏まえた施工の効率化・品質確保など、生産性の向上には新技術への対応だけでなく、改善の意識と創意工夫の重要性などが共有できたと考えています。



開会の挨拶（浅沼社長）



表彰（社長賞の4名）



表彰（優秀賞の5名）



表彰式



発表の様子



会場の様子

お問合せ先

〒556-0017 大阪市浪速区湊町1丁目2-3 マルイト難波ビル

株式会社浅沼組 戦略企画本部 企画部 山口 正悟

TEL 06-6585-5509 (直通) E-mail: yamaguchi-shougo@asanuma.co.jp